

 blog cms

管理者マニュアル

for Ver. 2.1.0 2014.06.23

appleple
Web System&Design

a-blog cms 管理者マニュアル

1.はじめに	6
・このマニュアルの内容について	6
2.基本編	7
ログイン	7
・ログインするには？	7
・「ユーザーIDまたはパスワードが違います。」と表示されたら？	7
・パスワードを忘れてしまったら？	8
管理ページと各管理機能へのアクセス	9
・a-blog cmsの管理ページとは？	9
・ダッシュボードとは？	9
・各種機能へのアクセス	9
・a-blog cmsのブログ構造と管理ページ	9
ダッシュボードで管理できる内容	10
・よく使う機能へのショートカット	10
・バージョンの確認	10
・キャッシュファイルの管理	10
キャッシュファイルの有効期限	11
エントリーの管理	12
・エントリー管理でできること	12
・一覧からのエントリー管理	12
・エントリー一覧画面での管理	12
・個別エントリーに対する編集・複製・削除処理	13
・複数のエントリーを一括して処理	13

・エントリー表示順の変更	13
ゴミ箱について	15
・エントリーの削除の実態	15
・完全削除	15
カテゴリーの管理	16
・一覧からのカテゴリー管理	16
・カテゴリー一覧画面での管理	16
・個別カテゴリーに対する編集処理（公開/ 非公開や名称などの変更）	16
・複数のカテゴリーを一括して処理	16
・カテゴリーの削除	17
・カテゴリーの管理についての注意	17
タグの管理	18
・一覧からのタグ管理	18
・タグの管理（名称の変更、タグの削除）	18
・タグの追加	18
ブログの管理	19
・a-blog cmsのブログ構造	19
・ブログ情報の編集	19
・子ブログの管理	19
・ブログの管理についての注意	20
ユーザーの管理	21
・ユーザーの作成	21
・ユーザーの作成についての制限	21
・ユーザーの権限について	22
・所属ブログとユーザーの権限について	22
・ログインパスワードを変更・再設定する	22

フォームの管理	24
・フォームIDについて	24
・フォームIDの一覧でできること	24
・フォームごとの宛先とテンプレートの指定	24
・投稿されたデータの確認	25
・投稿されたデータの削除	25
・投稿されたデータのダウンロード	25
スケジュールの管理	26
・スケジュールセットとは	26
・登録データの確認と編集	26
・ラベルの設定	26
バックアップと復元	28
・バックアップと復元について	28
・a-blog cmsのバックアップに必要なデータ	28
・エクスポート・インポート時の注意事項	28
・データベースをエクスポート（書き出し）する	28
・アーカイブディレクトリをエクスポート（書き出し）する	29
・バックアップデータからインポートする	29
アクセス制限について	31
・ブログ単位のアクセス制限	31
3.応用編	32
さまざまなユニット	32
・ユニットの追加	32
・Yahoo!地図	32
・ビデオ	33
Video IDの入力	33
・画像URL	34

Flickrなどの外部サービスに登録した画像を表示する	34
・引用	35
・メディア	35
・カスタム	36
メールマガジン機能	36
・a-blog cmsのメールマガジン機能とは	36
・配信先について	36
・メールマガジンのメールの設定	37
・テンプレートの準備	38
・配信までの流れ	38
テスト送信	39
メディア管理	40
・メディア管理とは	40
・メディアファイルのアップロード	40
・メディアファイルで扱えるファイル形式	41
・エントリー内でメディアファイルを使用する準備	41
・エントリー内でメディアファイルを使用する	42
バージョン管理	43
・a-blog cms のバージョン管理機能とは	43
・エントリーの作成	43
エントリーの保存方法によって変わるバージョン管理	43
そのまま	44
バージョンを残して	44
未来バージョンとして	44
・バージョンの確認と管理	44
・バージョン管理パネルの役割	45
バージョンの確認と公開	45
バージョンの変更	46
バージョンの削除	46

公開バージョンの変更	46
作業領域からバージョンを作成	46
SNSログイン機能	47
・SNSログイン とは	47
・Facebook 側の設定	47
アプリの作成手順	47
・Twitter 側の設定	50
アプリの作成手順	50
・a-blog cms 側の設定	52
1. 各サービスのアプリ情報を登録	52
2. SNSログインのための設定	53
3. ユーザーごとの設定	54
・ログインするには	55
カート機能	56
・主な機能	56
・ご利用の前に	56
・Ver. 1.x との違い	56

1. はじめに

この文書は、a-blog cmsを使用してサイトを管理する方のためのマニュアルです。

説明に使用している機能や画面は、a-blog cms Ver. 2.1と、同梱されているblog2014テーマの組み合わせを使用しています。

blog2014テーマ以外のカスタマイズされたテーマを利用されている場合や、カスタマイズされたa-blog cmsをご利用の場合には、説明や画面が一致しない場合があります。ご了承ください。

このマニュアルの内容について

このマニュアルでは、基本的にa-blog cmsのユーザーの権限「管理者」が操作できる内容の中でも、特にサイト運営に関わる内容について記述しています。

管理者ユーザーはa-blog cmsのブログ構造をはじめとした全ての内容に対して追加、変更、削除の権限がありますが、操作する内容によっては、公開しているサイトの構造や表示を大きく変えてしまう場合があります。

a-blog cms全体に大きな影響を与える内容については個別に注意書きを添えています。これらの操作につきましては、サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

2. 基本編

❖ ログイン

ログインするには？

a-blog cmsを管理するためには、a-blog cmsへのログインが必要です。

ログインする場所は、以下になります。

▶ <http://a-blog cmsの設置場所/login/>

ユーザーID/メールアドレス、パスワードの各欄に、管理者が発行した情報を入力し、[ログイン]ボタンでログイン完了です。



「ユーザーIDまたはパスワードが違います。」と表示されたら？

[ログイン]ボタンをクリックした時にユーザーIDまたはパスワードが違います。と表示された場合は、以下のような問題が考えられます。

- メールアドレス、パスワードに全角が混ざっていないか？
ログイン情報は半角英数字で入力する必要があります。
例) 全角 = A B C D E 半角 = ABCDE
- スペースが入っていないか？
特に情報をコピー＆ペースト（貼付け）した際に起こりやすい問題です

パスワードを忘れてしまったら？

パスワードを忘れてしまった場合は、パスワードを再発行しましょう。

登録してあるメールアドレスを入力すると、パスワードを変更するためのリンクと新しいパスワードがメールで送られてきます。メールの内容に従って新しいパスワードでログインしてください。

一般ユーザーがパスワードを忘れてしまった場合にも同じ方法でパスワードを再送できますが、登録メールアドレスを忘れてしまった場合には、管理者がパスワードを再設定することで復旧できます。

🌸 ダッシュボードで管理できる内容

よく使う機能へのショートカット

a-blog cms管理ページでは、コンフィグの各種設定ページについて、トップページにショートカット（リンク）を設定できます。よく使う機能は、わかりやすい説明をつけてショートカット化しておくといやすくなります。ショートカットが作成できるページは、画面左上に「ショートカットに追加」というボタンがあります。

バージョンの確認

ダッシュボードには、現在ご利用中のa-blog cmsの情報が表示されています。

ライセンス・バージョン情報として、ライセンス種別やa-blog cmsのバージョン、追加しているオプションの情報はこちらでご確認ください。

ユーザーフォーラムやメールサポートでの質問の際にこれらの情報があると、解決の手がかりになります。

キャッシュファイルの管理

キャッシュファイル管理では、a-blog cmsが生成・利用しているキャッシュについての情報が表示されています。ここでは、このブログ（またはチェックをつけることによって子ブログ）のキャッシュをリフレッシュできます。チェックをつけることで完全削除もできます。

期限切れのデータには、同時に多数のアクセスがあった場合などのイレギュラーなケースで表示される役割があるため、期限切れと同時に削除はされません。保持されている期限切れキャッシュデータは一定期間で削除されますが、上記のような表示を望まない場合には管理ページ上から削除できます。

🏠 ダッシュボード

ショートカット

項目
 トップページのメイン画像
 グローバルナビゲーションの項目
 サイドエリアのパナー
 サイドエリアのリンク集

ライセンス・バージョン情報

項目	状態
システムバージョン	2.0 / Enterprise
ユーザーの上限	4 / 5
モブログ(Cron版) プラグイン	利用可能
ショッププラグイン	利用可能
メールマガジンプラグイン	利用可能

キャッシュファイル管理

項目	状態
キャッシュ生成の状態	無効
全体の件数	0
全体の総サイズ	0バイト

子ブログのキャッシュも含める 完全消去

リフレッシュ

キャッシュファイルの有効期限

キャッシュは以下の条件で有効期限切れとなります。

- 指定した有効期限が切れた時
- 管理画面上でキャッシュをクリアした時
- 該当するエントリーが更新された時

また、管理ページ>コンフィグ>機能設定 より、キャッシュの有効期限、子ブログが更新されたときにもキャッシュをリフレッシュするなどの設定ができます。

❀ エントリーの管理

エントリー管理でできること

a-blog cmsでは、通常は投稿者以上の権限を持つユーザーが、自分が所属するブログに対してエントリーを作成・編集していきます。

管理者としてのエントリー管理は、エントリーの詳細ページでは出来ない、**複数エントリーに対する一括処理**や**エントリーが所属するブログ、エントリーのオーナーとなるユーザーの変更**などが主な役割となります。

一覧からのエントリー管理

エントリーの作成は、投稿者以上の権限を持つユーザーがそれぞれ行いますが、ここでは管理者としてエントリーの一覧からエントリーの管理をする方法をお知らせします。管理画面左側のメニュー[**エントリー**]から、エントリーの一覧画面へ移動します。

エントリー一覧画面での管理

この画面では、そのブログに登録されているエントリーが一覧で表示されています。

ここではエントリー全体の情報をみることもできますし、絞り込み機能によって、エントリーの情報（ブログ、カテゴリ、ユーザー、公開情報など）で任意で絞り込んで一覧を表示することもできます。

このページでの役割は大きく2つで、1つは「**個別エントリーに対する編集・複製・削除処理**」で、2つ目は「**複数のエントリーを一括して処理**」です。

■ エントリー一覧

開発サイト [2.0.0] / エントリー一覧

絞り込み: 全てのステータス | 全てのユーザー | 全てのカテゴリ | 開発サイト [2.0.0.05]

下階層のブログも表示

キーワード:

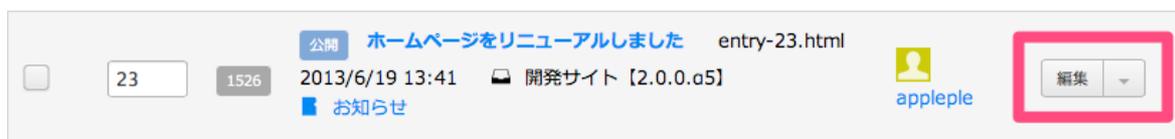
ソート: 日付 (降順) | 表示数: 20 | 表示

表示順	複製	削除	id	ステータス	タイトル / コード	日時 / ブログ / カテゴリ	ユーザー
<input type="checkbox"/>	31	1534	最新	最新フォーラムのテスト	entry-1534.html	2013/11/29 04:06 開発サイト [2.0.0.05]	applepie
<input type="checkbox"/>	23	1528	公開	ホームページをリニューアルしました	entry-23.html	2013/6/19 13:41 開発サイト [2.0.0.05]	applepie
<input type="checkbox"/>	22	1525	公開	a-blog cms の使い方の情報	entry-22.html	2013/6/19 12:29 開発サイト [2.0.0.05]	applepie
<input type="checkbox"/>	21	1524	公開	会社概要	entry-21.html	2013/2/25 18:40 開発サイト [2.0.0.05]	applepie
<input type="checkbox"/>	20	1523	公開	沿革	history.html	2013/2/25 18:40 開発サイト [2.0.0.05]	applepie

個別エントリーに対する編集・複製・削除処理

エントリー個別に対しての編集や複製、削除は、各エントリーの右端にあるプルダウンからできます。

編集画面は、一般ユーザーがエントリーを編集する方法と同様のものとなります。



複数のエントリーを一括して処理

このエントリーの一覧では、複数のエントリーに対して、一括して以下の処理ができます。

- 表示順の変更
- ステータスの変更
- エントリーの持ち主となるユーザーの変更
- エントリーが所属するカテゴリの変更
- エントリーが所属するブログの変更
- 複数のエントリーの複製
- 複数のエントリーの削除



これらの処理を行いたいエントリーの一覧表示の左側のチェックをして、一覧左上の選択肢から処理を選ぶことで、チェック済みのエントリーに対して一括で処理が行われます。

エントリー表示順の変更

エントリーの一覧表示などで、表示順を変更したい場合があります。表示順については、各モジュールIDの設定に依存するため、カスタマイズ担当者にご確認いただく必要があります。

日付順であれば個別エントリーの日付部分で、表示順であれば管理ページのエントリーの一覧でそれぞれ変更できます。

✿ ゴミ箱について

エントリーの削除の実態

a-blog cmsでは、エントリーの編集ページや管理ページのエントリー一覧からエントリーの削除を行います。

しかし、この時点では完全に削除しておらず、管理ページの「ゴミ箱」へ移動した状態となります。

ゴミ箱内のエントリーは、公開サイト上では存在しないものとなり、ログイン状態でも非公開として表示されるということもありません。このゴミ箱画面でのみ確認・操作できます。



完全削除

削除＝ゴミ箱に入ったエントリーのデータを完全に削除してしまう場合には、リストから削除したいエントリーを選択して、画面左上のメニューから**完全削除**を選択して削除します。

この操作を行った場合、a-blog cmsでは**エントリーを復元することはできません**。

復元

ゴミ箱に入ったエントリーは、復元できます。

復元した場合はバージョン情報を保持した状態で、非公開で再度サイト上に表示されます。



❁ カテゴリーの管理

一覧からのカテゴリー管理

ここでは管理者としてエントリーの一覧からエントリーの管理をする方法をお知らせします。管理画面左側のメニュー[カテゴリー]から、カテゴリーの一覧画面へ移動します。

カテゴリー一覧画面での管理

この画面では、そのブログに登録されているカテゴリーが一覧で表示されています。

このページでの役割は大きく2つで、1つは「個別カテゴリーに対する編集処理」で、2つ目は「複数のカテゴリーを一括して処理」です。

■ カテゴリー一覧 開発サイト (2.0.0) / カテゴリー一覧

ソート: 表示順 (昇順) 表示

表示順 実行 新規カテゴリー作成

表示	親カテゴリー	カテゴリー名	cid / コード	エントリー数	グローバル	アクション
<input type="checkbox"/>	1	公開 採用情報	recruit	3	-	変更
<input type="checkbox"/>	2	公開 お知らせ	news	6	-	変更
<input type="checkbox"/>	3	公開 製品情報	products	0	-	変更
<input type="checkbox"/>	1	公開 業務用製品	business	4	-	変更
<input type="checkbox"/>	2	公開 家庭用製品	domestic	4	-	変更
<input type="checkbox"/>	4	公開 会社概要	company	3	-	変更
<input type="checkbox"/>	5	公開 お問い合わせ	contact	0	-	変更
<input type="checkbox"/>	6	公開 物件情報	realestate	3	-	変更

個別カテゴリーに対する編集処理（公開/非公開や名称などの変更）

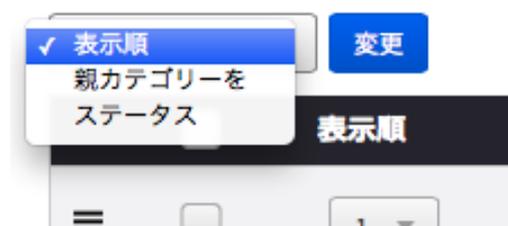
個別のカテゴリーに対しての編集は、各カテゴリーの右端にある「変更」ボタンからできます。

公開、非公開のステータス変更や、カテゴリー名やコードネーム、親カテゴリーなど、カテゴリーに関する各種情報を個別のカテゴリーに対して編集できます。

複数のカテゴリーを一括して処理

このカテゴリーの一覧では、複数のカテゴリーに対して、一括して以下の処理ができます。

- 表示順の変更
- カテゴリーの親子関係の変更
- ステータス（公開/非公開）の変更



これらの処理を行いたいエントリーの一覧表示の左側のチェックをして、一覧左上の選択肢から処理を選ぶことで、チェック済みのカテゴリに対して一括で処理が行われます。

カテゴリの削除

カテゴリの削除は、カテゴリの一覧からではなく、カテゴリの詳細から行います。

カテゴリの一覧で、削除したいカテゴリの「編集」から詳細ページへ移動します。

詳細ページ上部の「削除」ボタンから個別のカテゴリが削除できます。

カテゴリの管理についての注意

カテゴリのコードネーム変更や追加・編集などはサイトの表示に大きく影響する場合があります。

カテゴリの管理にあたっては、サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

■ カテゴリ詳細

一覧 保存 削除

基本情報 カスタム設定

ID	?	53
ステータス	?	<input checked="" type="checkbox"/> 公開
カテゴリ名	?	採用情報
コードネーム	?	recruit

タグの管理

一覧からのタグ管理

ここでは管理者としてエントリーの一覧からエントリーの管理をする方法をお知らせします。管理画面左側のメニュー[タグ]から、タグの一覧画面へ移動します。

タグの管理（名称の変更、タグの削除）

タグ一覧では、そのブログに登録されているタグが一覧で表示されています。

このページでは一覧のみとなり、名称の変更やタグの削除はタグ名をクリックしたタグの詳細ページより行います。

タグの追加

タグの追加はエントリーの編集画面から行います。この管理ページからタグそのものを追加することはできません。

✿ ブログの管理

a-blog cmsのブログ構造

a-blog cmsでは、**ブログ**という単位でコンテンツを管理しています。管理画面左側のメニュー[**ブログ**]から、現在のブログの情報を確認できます。

ブログ管理の画面では、現在のブログのステータス（公開、非公開）や名前、ドメイン、コードネームなどが確認できます。

また、現在のブログに子ブログ（関連する下位ブログ）がある場合には子ブログがリストとして表示されます。



ブログ情報の編集

ブログの管理画面では、a-blog cms標準の**基本情報**と、ブログのカスタムフィールドにあたる**カスタム情報**があります。

このうち、基本情報についてはブログ名やドメイン、コードネーム（URLとして使用される文字列）となりますので、運用中に変更することは基本的にありません。使用するテーマやカスタマイズによって、カスタム情報には変更が必要な項目が追加される可能性があります。



子ブログの管理

ブログ管理ページ下部の子ブログリストでは、エントリーやカテゴリと同様に現在のブログの情報を確認できます。

- 表示順の変更
- ステータス（公開/非公開）の変更
- ブログの親子関係の変更
- コンフィグの複製

ブログの管理についての注意

ブログの編集や子ブログの追加・編集はサイトの表示に大きく影響する場合があります。

ブログ全体の編集や子ブログの作成にあたっては、サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

✿ ユーザーの管理

ユーザーの作成

a-blog cmsでは、基本的に管理者がユーザーを作成します。設定で外部からメールアドレスを登録して発行する方法もありますが、ここでは管理ページからユーザーを作成について解説します。

ユーザーの作成は、ユーザー管理画面右上の「ユーザー作成」ボタンから行います。

ユーザー作成画面には入力欄が複数ありますが、特徴的なものについて以下に説明します。

- アイコン画像
a-blog cmsの管理画面内でユーザーの識別のために使用されるアイコンです。アップロードした画像は64ピクセル四方になります。
- 権限
a-blog cmsでできることによって読者、投稿者、編集者、管理者の4段階の権限があります。権限についての詳細は後述します。
- どこでもログイン
a-blog cmsでは、標準機能ではユーザーが所属しているブログでしかログインができません。このチェックをすることで、所属しているブログ以下の子ブログでもログインができるようになります。

ユーザーの作成についての制限

a-blog cmsでは、ライセンスによって作成できるユーザー数に制限があります。

ユーザー数の制限は、投稿者、編集者、管理者に適用され、**読者ユーザーはユーザー数制限に含まれません。**

許可されているユーザー数を越えると、読者以外の新規のユーザーが作成できなくなります。

ライセンスごとのユーザー数は、オプションとしてユーザー数の追加をご用意しています。

ユーザーの権限について

a-blog cmsのユーザーには4種類の権限があります。

利用の仕方に合わせて選択してください。

管理者、編集者、投稿者はユーザー数の制限に含まれますが、**読者ユーザーはユーザー数に含まれません。**

管理者	サイトの管理者として、すべての設定ができます。
編集者	新規エントリー作成・編集／投稿管理（エントリー・カテゴリー・タグ・コメント・トラックバック）／サイト管理（ユーザーのプロフィールのみ）／Ping送信ができます。
投稿者	新規エントリー作成・自分が作成したエントリーの編集／投稿管理（エントリー）／サイト管理（ユーザーのプロフィールのみ）／Ping送信ができます。
読者	所属するブログへのログインと、自身のプロフィール変更のみができます。

所属ブログとユーザーの権限について

a-blog cmsではブログごとにユーザーを作成します。ユーザーの権限として、**自身が所属するブログまたは自身が所属するブログの下位ブログ（子ブログ）ではエントリー作成などの管理行為ができますが、それ以外のブログではログインができず、管理をおこなうことはできません。**

ログインパスワードを変更・再設定する

読者を含むa-blog cmsのユーザーは、自分自身でログインパスワードを変更できます。ログイン後、ユーザー管理ページから自身のアカウントから「変更」か、ログイン時のサイト上に表示されている管理ボックス（管理用ボタン等が表

示されているスペース) 内の「プロフィール」リンクから変更できます。

✿ フォームの管理

フォームIDについて

a-blog cmsのフォームは、フォームごとに**フォームID**というもので区別されています。このフォームIDによって、メールの宛先や送られるメールのテンプレートなどが個別に設定されています。

フォームIDは、サイトで使用するテンプレートファイル側への記述が必要になります。フォームIDの作成やテンプレートファイルへの記述方法につきましては、カスタマイズ担当者にお問い合わせください。

ここでは、運用中のフォームでの情報変更について解説します。

フォームIDの一覧でできること

管理画面左側のメニュー[フォーム]から、フォームIDの一覧画面へ移動します。この一覧では各フォームIDについて、情報を確認・編集できる「**変更**」と、そのフォームIDへ投稿されたデータの確認ができる「**投稿データ**」の2つのボタンがあります。

フォームID	フォーム名	最新の投稿	投稿数	アクション
contactForm	お問い合わせフォーム	1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
contact	お問い合わせ	1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
seminar	セミナーリクエスト	1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
seminarAlliance	セミナー開催に協力希望	1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
seminarEntry	セミナー参加希望	1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ

フォームごとの宛先とテンプレートの指定

フォームIDのリスト右側の「変更」ボタンから各種情報の変更画面へ移動します。この画面では一般メール設定（フォームの入力者に送られるメール）と、管理者宛メール設定のそれぞれを設定できます。

- メールタイトルにあたるテンプレートファイル
- メール本文にあたるテンプレートファイル
- メール宛先
- メール差出人

- メールのCc（カーボンコピー）
- メールのBcc（ブラインドカーボンコピー）
- メール返信先
- 文字コード
- フォームによるファイルの添付の可否

各項目の詳細につきましては、項目部分の「？」アイコンから表示される解説をご覧ください。

投稿されたデータの確認

フォームIDのリスト右側の「投稿データ」ボタンから投稿データの一覧に移動します。

この画面ではこのフォームIDに送られたメールの内容がリストとして表示されています。

宛先部分はお名前とメールアドレスが表示され、クリックすることでメーラーが起動します。

件名／本文部分の「本文を表示」をクリックすると、フォームの入力者へ送られたメールの本文が表示されます。

[フォームIDを作成](#)

最新の投稿	投稿数	アクション
1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ
1000-01-01 00:00:00	0	変更 投稿データ

投稿されたデータの削除

登録データの一覧画面では、「XX件の投稿データを削除」のボタンから全ての投稿データが削除できます。**データの一部を削除することはできません。また、ここで削除したデータは復元することができませんのでご注意ください。**

投稿されたデータのダウンロード

登録データの一覧画面では、「XX件の投稿データをCSV形式で（文字コード）ダウンロード」のボタンから全ての投稿データがCSVファイルとしてダウンロードできます。任意の文字コードを選択してご利用ください。

🌸 スケジュールの管理

スケジュールセットとは

ここではスケジュールモジュールで使用するデータ（スケジュールセット）の管理方法について解説します。

スケジュールセットとは、スケジュールモジュールで使用するデータとラベルの情報です。

スケジュールセットは、サイトで使用するテンプレートファイル側への記述が必要になります。スケジュールセットの作成やテンプレートファイルへの記述方法につきましては、カスタマイズ担当者にお問い合わせください。

スケジュールセットの確認や修正を行う場合は、管理画面左側のメニュー[スケジュール]から、スケジュールセットの一覧画面へ移動します。

登録データの確認と編集

スケジュールセットの一覧画面で登録データの「表示」ボタンで、そのスケジュールセットに登録されている情報が表示されます。最初に当月の情報が表示されますので、必要に応じて確認・編集したい年月を編集できます。

必要な情報を追加・編集したら「保存」ボタンでスケジュールセットの一覧へ戻ります。

ラベルの設定

スケジュールセットでは、登録データにラベルをつけることができます。ラベルを付けることによって、スケジュールでデータを表示するカレンダーにラベルを一緒に表示したり、ラベルと対になるclass名を使ってcssでの装飾ができます。

スケジュールセットの一覧画面でラベルの「設定」ボタンで、そのスケジュールセットに登録されているラベル情報が

スケジュール管理 開発サイト [2.0.0] / スケジュールセット一覧 / スケジュールのデータ詳細

一覧

← 前月(2013-11-01) 2009 年 1 月 を編集する 次月(2014-01-01) →

2013年 12月

1 (日)	<input type="text"/>	設定しない
2 (月)	<input type="text"/>	設定しない
3 (水)	<input type="text"/>	設定しない
4 (木)	<input type="text"/>	設定しない
5 (金)	<input type="text"/>	設定しない
6 (土)	<input type="text"/>	設定しない
7 (日)	<input type="text"/>	設定しない
8 (月)	<input type="text"/>	設定しない
9 (火)	<input type="text"/>	設定しない
10 (水)	<input type="text"/>	設定しない
11 (木)	<input type="text"/>	設定しない
12 (金)	<input type="text"/>	設定しない
13 (土)	<input type="text"/>	設定しない
14 (日)	<input type="text"/>	設定しない

スケジュール管理 開発サイト [2.0.0] / スケジュールセット一覧 / スケジュールのラベル設定

一覧

表示順	ラベル名 (必須)	クラス (省略可)
≡ 1	定休日	holiday
≡ 2	ナイト営業	nighter
≡ 3	<input type="text"/>	<input type="text"/>
≡ 4	<input type="text"/>	<input type="text"/>
≡ 5	<input type="text"/>	<input type="text"/>

表示されます。ラベルと、必要に応じてクラスを設定し、
「保存」ボタンでスケジュールセットの一覧へ戻ります。

バックアップと復元

バックアップと復元について

a-blog cmsでは、標準機能としてa-blog cms全体のバックアップと復元ができます。管理画面左側のメニュー[バックアップ]から、バックアップと復元を行います。

a-blog cmsのバックアップに必要なデータ

a-blog cmsのバックアップに必要なデータは大きく3つあります。

- ユーザー、ブログ、エントリーなどの情報となる「データベース」
- エントリー等に添付する画像などのファイル「アーカイブ」
- サイトを表示するためのテンプレートファイル「テーマ」

バックアップと復元にはこれらのファイルが必要になります。

エクスポート・インポート時の注意事項

バックアップデータのファイル形式は**zip形式のみ**となります。zip形式のままインポートしますので、**展開（解凍）しないでください。**

エクスポート処理はデータ数が多い場合には負荷が高くなるため、作業時間・タイミングに注意し、慎重に行ってください。

データベースをエクスポート（書き出し）する

1. 管理画面左側のメニュー[バックアップ]のリンクをクリックすると、[バックアップ管理]の画面が表示されます。

2. a-blog cms を設置しているサーバーの「**archive**」ディレクトリーのパーミッションを「**777**」（一部環境では755）に設定します。
3. データベースをエクスポートの「**エクスポートを実行する**」ボタンを押す。
4. zip形式でダウンロードされます。
※ダウンロードには時間がかかる場合があります。

アーカイブディレクトリをエクスポート（書き出し）する

1. 管理画面左側のメニュー[バックアップ]のリンクをクリックすると、[バックアップ管理]の画面が表示されます。
2. a-blog cms を設置しているサーバーの「**archive**」ディレクトリーのパーミッションを「**777**」（一部環境では755）に設定します。
3. アーカイブをエクスポートの「**エクスポートを実行する**」ボタンを押す。
4. zip形式でダウンロードされます。
※ダウンロードには時間がかかる場合があります。

バックアップデータからインポートする

1. a-blog cms でエクスポートしたzipファイルを用意します。用意したzipファイルを、データベースのバックアップファイルの場合には /private/backup/、アーカイブのバックアップの場合 /archives/backup/ にFTPソフトなどを使ってファイルをアップロードして下さい。
※backupディレクトリがない場合は作成してください。
2. インポート先にエクスポート元のテーマがない場合、エクスポート元のthemesディレクトリをインポート先のthemesディレクトリにコピーします。
もし、インポートされたデータで使用しているテーマがthemesディレクトリに無い場合にはインポート後「404エラー」となりますが、その後themesディレクトリをエクスポート元からコピーすることで動作します。

3. 管理画面左側のメニュー**[バックアップ]** のリンクをクリックすると、[バックアップ管理]の画面が表示されます。
4. インポート部分の「元のテーブルを残しておく」にチェックをつけることにより元のデータベースを名前を変えて残します。また「バージョンチェック」にチェックをつけることによりバージョンチェックを行います。エクスポート元とインポート先が同じバージョンでないとインポートできなくなります。
5. インポートしたいエクスポートファイルを選択します。ここで選択できるファイルは手順1. でbackupディレクトリにアップロードしたファイルです。
6. それぞれの「インポートを実行する」 ボタンを押すことによりインポートが実行されます。

インポート作業では、データを失う危険性があります。慎重に作業してください。

✿ アクセス制限について

ブログ単位のアクセス制限

ここではブログ単位でアクセスを制限する方法を解説します。

管理画面左側のメニュー[**ブログ**]から、ブログの管理画面へ移動します。

この画面の**ステータス**から公開状態を変更します。

ステータスには3つの選択肢があります。

- 公開：一般に公開されています
- 非公開：一般には 403 Forbidden となり表示されません（該当ブログ以上のユーザーがログインしている場合には表示されます）
- シークレット：非ログイン状態で表示すると、ログイン画面が表示されます

一般に公開したくない内容であれば「**非公開**」で、読者登録しているユーザーなど、一部の方に公開するのであれば「**シークレット**」としておくのがよいでしょう。



3. 応用編

❖ さまざまなユニット

a-blog cms では、エントリーを登録・変更する時にユニットという単位でコンテンツを追加していきます。

インストール直後の状態ではテキスト、画像、ファイル、マップの4つのユニットがあります。この4つのユニットで基本的なコンテンツは構成できますが、コンテンツ作成に便利な様々なユニットが用意されています。

ユニットの追加

ユニットの追加は管理ページ>コンフィグ>編集設定 から設定できます。



ここでは、ユニットとして追加できる各ボタンの機能について解説します。

Yahoo!地図

標準である地図ユニットはGoogleマップですが、こちらはYahoo!地図を追加するためのユニットになります。

Googleマップとは違った表示形式（色、路線図、地下街など）を持っており、要望に応じて使い分けをすることができます。



Yahoo!地図を使うためには、事前にYahooアプリケーションIDを取得し、設定する必要があります。

この機能の利用は**管理ページ>コンフィグ>プロパティ設定**から設定できます。

ビデオ

a-blog cmsでは、動画を表示するための機能としてYouTubeをはじめとした動画サイトの情報を利用できます。この場合は専用のユニット「ビデオ」を使用します。



Video IDの入力

表示する動画を指定するために、Video IDを入力します。このIDは、カスタマイズしていない状態のa-blog cmsであれば、YouTubeサイトのURLの末尾部分となります。以下の例の場合、IDは「XX12345」となります。

<http://www.youtube.com/watch?v=XX12345>

なお、YouTube以外の動画サイトに対応するためには、テンプレートのカスタマイズが必要です。サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

画像URL

Flickrなどの外部サービスに登録した画像を表示する

a-blog cmsにFlickrなどの外部サービスに登録した画像を表示したいという要望があります。

このような場合には、ユニットの「画像URL」を使用します。このユニットは、表示したい画像のURLを指定することで、a-blog cmsに画像をアップロードせず、指定されたサーバー内の画像を表示します。

The screenshot shows the configuration interface for the 'Image URL' unit. At the top, there are navigation elements: a menu icon, the number '9', a 'Configuration' dropdown set to 'Default', and a 'Group' dropdown. The main area is titled 'Image URL'. It contains three input fields: 'Standard Image', 'Expanded Image', and 'Image Size'. The 'Image Size' dropdown is currently set to 'Large (long side 640px)' with a 'Media Insert' button next to it. Below these is a 'Details' section with three input fields: 'Caption', 'Link', and 'Alternative Text'.

- 標準画像：「画像の大きさ」で指定した場合に表示する画像のURL
- 拡大画像：画像をクリックした場合に表示する拡大画像のURL
- キャプション：画像の下に表示される説明文です。

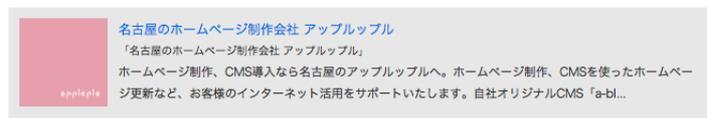
- リンク：画像をクリックした場合のリンク先を設定できます。
- 代替テキスト：画像が表示できない場合に代替テキストとして表示される文章です。
- 画像の大きさ：blog2014 テーマでは大中小の3サイズが設定されています。また、選択した画像のサイズを変更しない場合は [そのまま] を選択します。
- メディアを挿入（メディア管理が有効の場合のみ表示）：メディア管理で登録しておいたファイルを添付できます。

引用

引用ユニットは、テキストユニットの引用とは違い、外部のURLを入力する事で、そのURLの持つOGP情報を表示します。



(入力欄)



(表示例)

メディア

a-blog cms では、エントリー内でよく使用する画像などのファイルをシステム側に保管しておくことで、何度も別のエントリーに使い回すことができるメディア管理機能があります。

メディアユニットは、別途登録するファイルを表示するユニットになります。

設定方法、ファイルの登録については別項[メディア管理](#)で詳しく解説しています。

カスタム

カスタムユニットは、ユニットをカスタマイズし、カスタムフィールドをユニットで取り扱えるようになるものです。このユニットを使用するためには、テンプレートのカスタマイズが必要です。サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

✿ メールマガジン機能

a-blog cmsのメールマガジン機能とは

a-blog cmsでは、メールマガジン機能として、**登録済みのエントリーをa-blog cmsのユーザーにメールとして送信する機能**があります。

ブログのエントリーをHTMLメールのテンプレートを使って送ることで「自由なレイアウトを実現したり、効果的な画像を差し込める」「本文がブログのエントリーなので、メールマガジンのバックナンバー構築が容易」といったメリットが考えられます。

この機能の利用は**管理ページ>コンフィグ>機能設定** から設定できます。

配信先について

この機能は、a-blog cmsのユーザーに対してメールを送信するものです。管理ページ>ユーザー で個別のユーザーの情報を登録・更新できますが、このユーザー情報のメールアドレス欄に「メールマガジンを受け取る」のチェックボックスがあります。ここでチェックのあるユーザーに対してメールが配信されます。

機能設定

機能設定

一覧 保存

基本

キャッシュ 有効

キャッシュ有効時間 86400 秒

キャッシュの感度 子ブログが更新されたときにもクライアントのキャッシュ有効時間 0 秒

アクセスログ POSTのみ取得 保存期間 30日間

メールマガジン メールマガジンを発行する

承認機能 承認機能を利用可能にする

バージョン管理 バージョン管理を利用可能にする

基本情報 カスタム設定

名前 鈴木 (日本語)

ユーザーID suzuki (英数字)

アイコン画像 削除 ファイルを選択 | ファイルを選択

メールアドレス suzuki@example.com メールマガジンを受け取る (HTML)

メールアドレス (携帯) メールマガジンを受け取る (テキスト)

URL

初期値はチェックがされている状態ですが、機能設定のメールマガジン機能にチェックがされていない場合は動作しません。

メールアドレスはPCと携帯の2つを登録できますが、**PCとして登録したメールアドレスにはHTML形式のメールを、携帯として登録したメールアドレスにはテキスト形式のメールを送信します。**

メールマガジンのメールの設定

送信先の他に、メールマガジンの送信元や件名、本文のテンプレート等を設定します。

これらの内容は[管理ページ](#) > [コンフィグ](#) > [メール設定](#) から設定できます。

メール設定ページの「メールマガジン」の各欄の内容は以下の通りです。

- From
送信されるメールの差出人を指定します。
- To
送信されるメールの宛先を指定します。実際のユーザーへの宛先はbccとして送られますので、通常は送信者のメールアドレスと同じものを入力するとよいでしょう。
- 件名テンプレート
送信されるメールの件名になる文章の雛形が記述されているテンプレートファイルの場所を指定します。
- 本文テンプレート（プレーンテキスト）
送信されるメールのテキスト形式の本文になる文章の雛形が記述されているテンプレートファイルの場所を指定します。
- 本文テンプレート（HTML）
送信されるメールのHTML形式の本文になる文章の雛形が記述されているテンプレートファイルの場所を指定します。
- 一斉同報件数
一通のメールでBccに指定する登録ユーザーのメールア

ドレスの最大数。この数字を大きくし過ぎるとプロバイダによってはスパムと判断されてしまう場合があります。

テンプレートの準備

メールマガジン用の標準テンプレートは `/themes/system/mail/entry/` に格納されています。

これらのテンプレートはあくまでベースとなるもので、ご利用の際にはカスタマイズの必要があります。

送信内容と、対象となるメーラーに合わせて適宜変更してご利用ください。各テンプレート内ではa-blog cmsの変数を使用できます。

- subject.txt
メールマガジンの件名のテンプレートです。
- body.txt
テキスト形式で送信する場合の本文のテンプレートです。
- body.html
HTML形式で送信する場合の本文のテンプレートです。

配信までの流れ

メールマガジン機能はエントリーを送信するため、まずエントリーを作成する必要があります。

ログインした状態で作成したエントリーを詳細表示すると、画面上部の管理ボタン群にメールマガジン関連のボタンが表示されます。



テスト送信

上記の状態では「一斉送信」にチェックがされていません。この状態で「このエントリーをメールで送信」を押すと、テスト送信としてTo宛にメールマガジンの内容がテスト送信されます。

一般のユーザー（Bcc宛）には送信されません。

本送信

「一斉送信」にチェックをした状態で「このエントリーをメールで送信」を押すと、選択したブログのユーザーで、**メールマガジンを受け取るにチェックをしているユーザー宛**にメールマガジンの内容が送信されます。

✿ メディア管理

メディア管理とは

a-blog cms では、エントリー内でよく使用する画像などのファイルをシステム側に保管しておくことで、何度も別のエントリーに使い回すことができるメディア管理機能があります。

この機能の利用は管理ページ>コンフィグ>機能設定 から設定できます。

機能設定

機能設定

一覧 保存

基本

キャッシュ 有効

キャッシュ有効時間 86400 秒

キャッシュの標度 子ブログが更新されたときにもキャッシュをリフレッシュする

クライアントのキャッシュ有効時間 0 秒

アクセスログ POSTのみ取得 保存期間 30日間

メールマガジン メールマガジンを発行する

承認機能 承認機能を利用可能にする

バージョン管理 バージョン管理を利用可能にする

動的フォーム 動的フォームを利用可能にする

メディア管理 メディア管理を利用可能にする

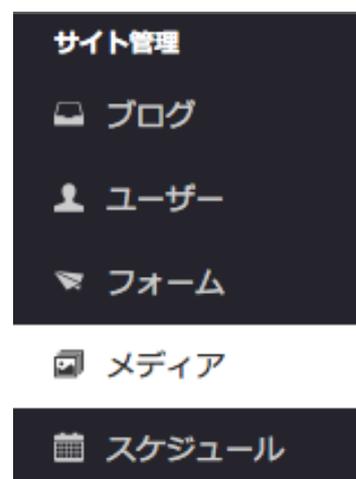
メディアファイルのアップロード

メディアファイルのアップロードは、管理ページ>メディア から行います。

このページに移動すると、メディアファイルが既にアップロードされている場合は、アップロード済みファイルの一覧が表示されます。

画面右側の「メディアアップロード」ボタンからアップロードページへ移動します。

ここでお手元のPC内の画像ファイルを選択してアップロードします。



メディア管理

a-blog cms / メディアアップロード

メディア一覧

ここにファイルをドロップ

または

ファイルを選択 | ファイル未選択

そのまま

ラベルを選択

新しいラベル

アップロード

その際、画像のサイズと、メディアファイルを管理するためのラベルが設定できます。ラベルはメディアファイルの一覧や、エントリーへ添付する時に見つけやすくするためのものです。ラベルはアップロード後に変更できませんのでご注意ください。

メディアファイルで扱えるファイル形式

メディアファイルで扱えるファイル形式は、画像ファイルとして .jpg、.gif、.png と、**管理ページ>コンフィグ>編集設定>アップロード許可ファイル拡張子** のドキュメント欄に指定したファイルとなります。

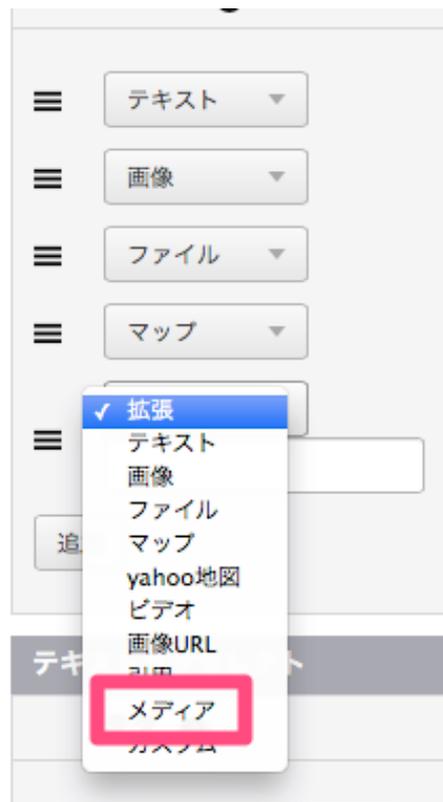
エントリー内でメディアファイルを使用する準備

登録しておいたメディアファイルをエントリーの登録・編集で使用するにはテキスト、画像などと同様に**ユニットのボタン「メディア」**を使います。ただし、メディアユニットは標準インストールをしたままの状態では使用できないので、**管理画面から設定**をする必要があります。

このユニットボタンの追加は**管理ページ>コンフィグ>編集設定** から設定できます。



編集設定ページ内の「ユニット追加ボタン」欄の追加ボタンから、新しいユニットボタンを追加して「メディア」を選択します。ラベルはわかりやすいもので構いません。



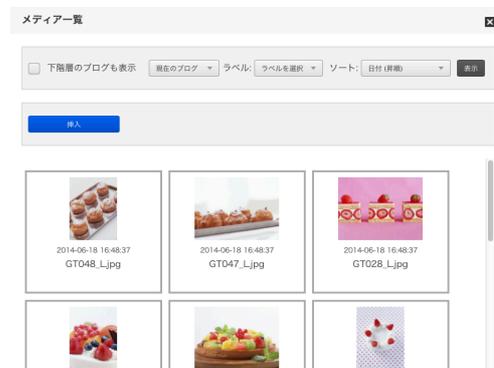
エントリー内でメディアファイルを使用する

エントリーの登録・編集画面では、登録しておいたメディアファイルを「メディアユニット」から呼び出して使うことができます。

メディアユニットの入力画面内の「メディアを挿入」リンクをクリックすると、管理画面で登録しておいたメディアの一覧が表示されます。



メディア一覧では、エントリーで使用したいファイルを選択し、挿入ボタン押すとエントリー作成画面に反映されます。



❁ バージョン管理

a-blog cms のバージョン管理機能とは

バージョン管理機能とは、a-blog cms上のエントリーの変更をする際、上書きとは別にその時その時の内容を保存して、必要な時に保存した内容に切り替えを行える仕組みになります。

エントリーの過去の変更履歴の保存や、同一urlで未来に表示したい内容を先行して作成しておく時に便利に使えます。

この機能の利用は**管理ページ>コンフィグ>機能設定** から設定できます。

エントリーの作成

エントリーを新規に作成する場合には、まだバージョン管理を意識することはありません。また、バージョン管理が必要でないエントリーの場合にも特に必要な動作はありません。

エントリーの新規作成後、修正を行う際に初めてバージョン管理特有の表示が現れます。

なお、エントリーの新規作成を行った場合は、**作業領域**というバージョンで保存されます。



エントリーの保存方法によって変わるバージョン管理

作成したエントリーを修正した場合、ページ下部に、保存のための以下のフォームが表示されます。

そのままバージョンを残して未来バージョンとして

そのまま

エントリーに修正を加える際、バージョン管理を行わないのであれば「そのまま」「保存」とすることで、バージョンを作成せずにエントリーを保存します（修正内容が反映されます）。

ただし、作業領域バージョンには上書きされます。

バージョンを残して

バージョン名の入力欄に任意でわかりやすい名前を入力し「バージョンを残して」「保存」とすることで、今回の修正を新たにバージョンとして作成します。

そして、今回の修正で作成されたバージョンが公開されます。

未来バージョンとして

バージョン名の入力欄に任意でわかりやすい名前を入力し「未来バージョンとして」「保存」とすることで、今回の修正を新たにバージョンとして作成します。

ただし「バージョンを残して」とは違い、作成されたバージョンは公開されません。公開する場合は後述するバージョン管理パネルから公開します。

バージョンの確認と管理

1つ以上のバージョンを持つエントリーを個別表示（***.html で表示）すると、エントリーの上部にバージョンに関する情報が表示されます。



ここでは、バージョン管理画面を表示するための「バージョン管理」ボタン、現在のバージョンを表すID（数字）と、このエントリーに作られているバージョン数が表示されています。

バージョン管理パネルの役割

「バージョン管理」ボタンをクリックすると、画面内にバージョン管理パネルが表示されます。

ここで、該当エントリーのバージョンの状態の確認や、バージョンの確認、バージョンを切り替えての公開ができます。

バージョン一覧
✕

作業領域

ID	バージョン名	作成者	作成日時	確認	変更
<input type="radio"/> 1	作業領域	applele	2013/12/05 18:12:02	<input type="button" value="確認"/>	<input type="button" value="変更"/>

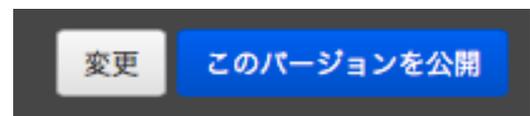
バージョン一覧

ID	バージョン名	作成者	作成日時	確認	変更
<input type="radio"/> 3	写真2枚版 (公開)	applele	2013/12/05 18:23:38	<input type="button" value="確認"/>	<input type="button" value="変更"/> <input style="background-color: red; color: white;" type="button" value="削除"/>
<input checked="" type="radio"/> 2	写真を追加版 (下書き)	applele	2013/12/05 18:17:14	<input type="button" value="確認"/>	<input type="button" value="変更"/>

バージョンの確認と公開

バージョン管理パネル内の各バージョンの「確認」ボタンをクリックすると、そのバージョンの内容を別ウィンドウ（タブ）で表示します。ここでバージョンの内容を確認するとともに、公開（切り替え）もできます。

バージョンの公開（切り替え）は、確認画面右上のボタンから行います。



バージョンの変更

バージョン管理パネル内の各バージョンの「変更」ボタンをクリックすると、そのバージョンの編集画面になります。ここで編集を行い「そのまま」保存すると、編集結果は作業領域バージョンに上書きされ「バージョンを残して」「未来バージョンとして」保存することで、新たなバージョンを作成できます。

バージョンの削除

バージョン管理パネル内の各バージョンの「削除」ボタンをクリックすると、そのバージョンは削除されます。

作業領域バージョンと現在公開中のバージョンは削除することはできません。「削除」ボタン自体が表示されません。

公開バージョンの変更

バージョン管理パネル右下の「選択したバージョンを公開」は、バージョン右のラジオボタンと組み合わせて使用します。

「選択したバージョンを公開」ボタンをクリックすると、このエントリーでラジオボタンで選択したバージョンが公開されます。

選択したバージョンを公開

作業領域からバージョンを作成

バージョン管理パネル左上の入力欄にバージョン名となるテキストを入力し「作業領域からバージョンを作成」ボタンをクリックすると、**現在の作業領域バージョンを独立した別バージョンとして作成**します。

バージョン一覧

バージョン名

作業領域からバージョンを作成

SNSログイン機能

SNSログインとは

a-blog cmsでは、Facebook、Twitterのユーザーアカウントを使用してログインするSNSログイン機能があります。

a-blog cmsでは、Facebook、Twitterの各サービス、a-blog cms のブログ、a-blog cmsのユーザーに必要な設定を行うことでこの機能が利用できます。

Facebook 側の設定

Facebookアカウントを使ったSNSログインのための準備として、a-blog cms の**管理ページ>コンフィグ>プロパティ設定**にあるFacebookアプリケーション欄の「Application ID」と「Application Secret」の2つの情報が必要になります。

この2つの情報は、独自のFacebookアプリを作成することで入手できます。

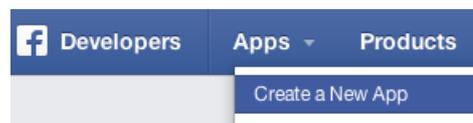
注意：Facebookアプリの作成には、Facebook開発者登録が必要です。開発者登録がされていない場合には <https://developers.facebook.com> より事前にご登録ください。

アプリの作成手順

この手順は2014年6月現在のものです。Facebook側の仕様変更がされる場合がありますのでご注意ください。

1. 開発者ページから新規アプリを作成します。

Display Name にわかりやすい名前を設定し、カテゴリを選択して「アプリケーションを作成」します。



新しいアプリを作成

Get started integrating Facebook into your app or website

Display Name

a-blog cms

Namespace

A unique identifier for your app (optional)

いいえ Is this a test version of another app? 詳しくはこちら。

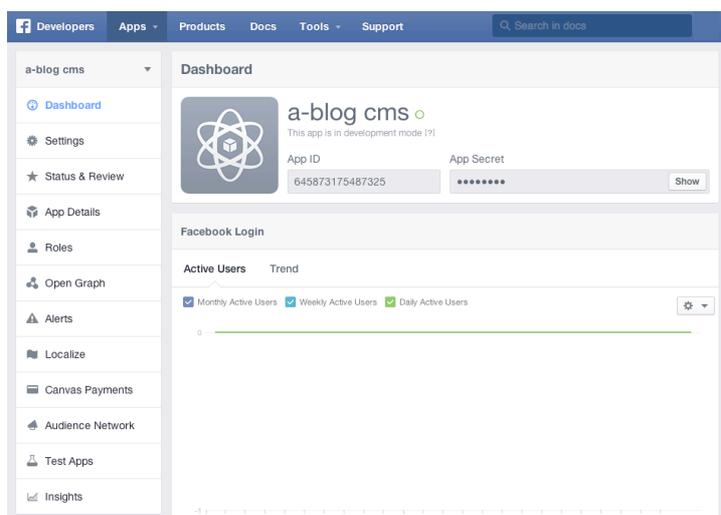
カテゴリ

ページ用アプリ

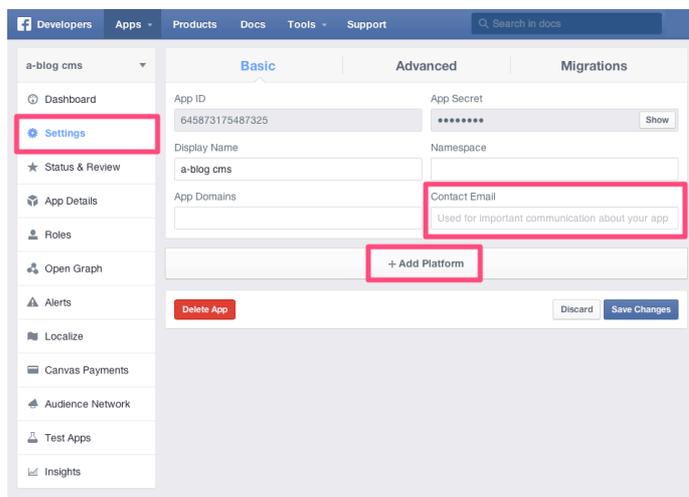
By proceeding, you agree to the Facebook Platform Policies

キャンセル

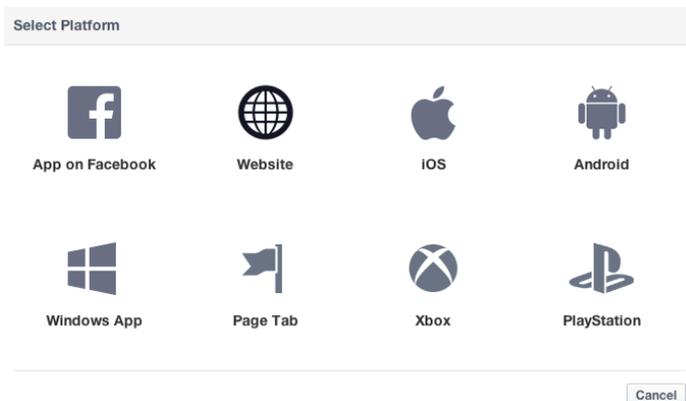
アプリケーションを作成



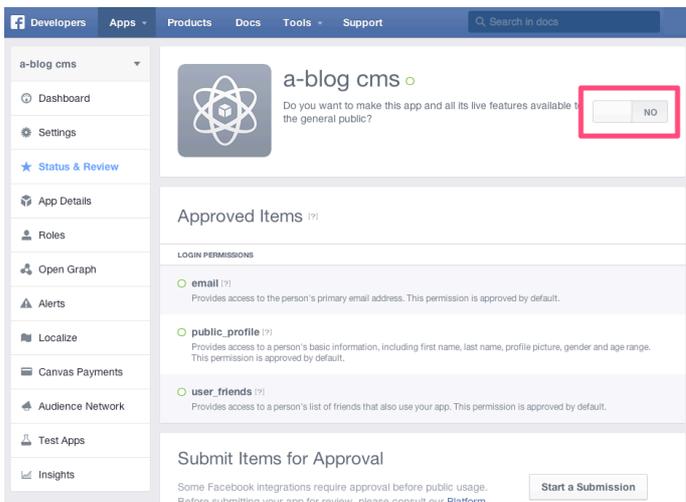
2. 画面左側のメニュー「Setting」から設定画面へ移動します。ここではContact Email に自身のメールアドレスを登録します。



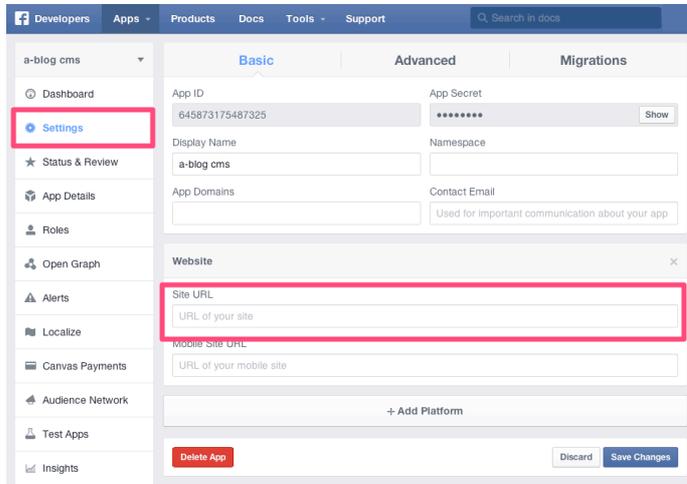
3. 同じ画面内の入力欄下部「+Add Platfoem」から Website を選択します。



4. Website の入力欄が追加されますので「Site URL」に対象となるa-blog cmsのブログURLを登録します。



- 画面左側のメニュー「Status & Review」へ移動し、タイトル右側のスイッチを「Yes」へ変更します。



- 画面左側のメニュー「Dashboard」へ移動し「App Secret」欄の「Show」ボタンで App Secretの値を表示します。

これで設定に必要な「App ID」と「App Secret」が取得できました。
これらの情報のa-blog cmsへの設定は後述します。

Twitter 側の設定

Twitterアカウントを使ったSNSログインのための準備として、a-blog cms の**管理ページ>コンフィグ>プロパティ設定**にあるTwitterアプリケーション欄の「API Key」と「API Secret」の2つの情報が必要になります。
この2つの情報は、独自のTwitterアプリを作成することで入手できます。

アプリの作成手順

この手順は2014年6月現在のものです。Twitter側の仕様変更がされる場合がありますのでご注意ください。

1. 開発者ページから新規アプリを作成します。

開発者ページ右上の「Create New App」から新しいアプリ作成ウィンドウを開きます。



2. Application Detail の各欄を入力します。

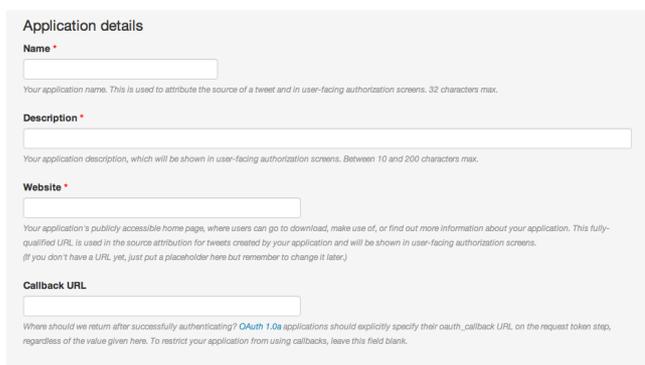
Name、**Description**にはわかりやすい名前と概要を入力し、**Website**には対象となるa-blog cmsのブログURLを入力してください。

Callback URLには以下の内容を入力してください。

対象となるa-blog cmsのブログURL/callback/signin/twitter.html

画面下部の規約に同意して登録を完了してください。

Create an application



Application details

Name *

Your application name. This is used to attribute the source of a tweet and in user-facing authorization screens. 32 characters max.

Description *

Your application description, which will be shown in user-facing authorization screens. Between 10 and 200 characters max.

Website *

Your application's publicly accessible home page, where users can go to download, make use of, or find out more information about your application. This fully-qualified URL is used in the source attribution for tweets created by your application and will be shown in user-facing authorization screens. (If you don't have a URL, yet, just put a placeholder here but remember to change it later.)

Callback URL

Where should we return after successfully authenticating? OAuth 1.0a applications should explicitly specify their oauth_callback URL on the request token step, regardless of the value given here. To restrict your application from using callbacks, leave this field blank.

3. 作成したアプリの詳細画面で「API Keys」タブを表示すると、今回の設定に必要な「API Key」と「API

ウェブサービス

YahooアプリケーションID Application ID

Bing Search API Account Key

Twitter アプリケーション API Key
 API Secret

Twitter (SNSログイン用) API Key
 API Secret

Facebook アプリケーション Application ID
 Application Secret

2. SNSログインのための設定

ブログ全体でのSNSログイン機能と対象についての設定は**管理ページ>コンフィグ>機能設定** から行います。

ログイン

ログインクッキー有効時間 秒

現在のURLでログイン 現在のURLでログイン ※チェックされている場合、管理ページへのリダイレクトは無効になります。

ログイン後ページの指定 ※ログイン後に表示したい管理ページのacmsパスを指定できます。

ユーザー登録の外部申請 ユーザー登録の外部申請を受け付ける

外部申請時のアクティベーション メールアドレスの有効性とパスワード認証を行わない

外部申請時の権限 でユーザーを登録する

ログイン中の投稿者 ログイン中の投稿者には、自分が投稿したエントリーのみ表示する

SNSログイン機能 SNSログインを利用可能にする

SNSログイン使用権限 でSNSログインを使用する。

SNSログイン機能のチェックで該当ブログでの機能を有効化します。

SNSログイン使用権限では、SNSログイン機能が使えるユーザー権限を設定します。

3. ユーザーごとの設定

「2. SNSログインのための設定」でブログでのSNSログイン機能を有効にすることで、**該当ブログに所属する各ユーザーの管理画面**にSNSログインのための項目が表示されるようになります。

Twitterログイン、Facebookログインの各ボタンは、**各SNSにログインした状態で認証（または認証解除）**することで、ログイン情報とこのユーザーが関連づけされます。

ログイン状態がユーザーに関連づけされますので、この設定は管理者が一括ではなく、各ユーザーが個別に行うものとなります。

認証がされている場合は「認証」ボタンが「認証解除」に変わって表示されます。

各サービスの認証ボタンを押した時、サービスにログインしていない場合は、各サービスの認証画面が表示されます。ここでログインすることで、このユーザーでのa-blog cmsのSNSログインが有効になります。

名前 鈴木 (日本語可)
ユーザーID suzuki (英数字)
アイコン画像
削除 ファイルを選択 ファイルアップロード
メールアドレス suzuki@a-blogcms.jp
メールアドレス (携帯)
URL
新しいパスワード
新しいパスワード (確認)
twitterログイン 認証
facebookログイン 認証
インデキシング リストに出す
どこでもログイン 他のブログからログイン

あなたの Twitter アカウントを使って他のサイトやサービスにログインすることができます。
こちらでログインすれば、Twitter パスワードを入力せずにa-blog cms Ver. 2.1.0を利用できます。

a-blog cms Ver. 2.1.0があなたのアカウントを利用することを許可しますか？

この連携アプリを認証すると、次の動作が許可されます。

- タイムラインのツイートを見る。
- フォローしている人を見る

ログイン

キャンセル

この連携アプリを認証しても、次の動作は許可されません。

- 新しくフォローする
- プロフィールを更新する。
- ツイートする
- ダイレクトメッセージを見る。
- Twitterのパスワードを見る。



a-blog cms2.1
www.a-blogcms.jp
a-blog cms SNSログイン用

ログインするには

SNSログイン機能を有効にした状態で、a-blog cmsのログイン画面を表示すると、通常ユーザーID、パスワードの入力欄の下に、Facebook、Twitterの各ログインボタンが表示されます。

ここまでの設定が行われていれば、ユーザーID、パスワードを入力しなくても、各ログインボタンからログインできるようになります。



The screenshot displays the login interface for a-blog cms. At the top, the logo 'a-blog cms' is shown with a red circular icon containing a white 'a'. Below the logo are two small buttons: 'a-blog cms' and 'ログイン'. The main form contains two input fields: 'ユーザーID / メールアドレス' and 'パスワード'. A large blue button labeled 'ログイン' is positioned below these fields. Underneath the button is a link that says 'パスワードをお忘れですか?'. Below this is a horizontal line with the text 'もしくは' in the center. At the bottom, there are two social media login buttons: a dark blue button with the Facebook 'f' logo and the text 'ログイン', and a light blue button with the Twitter bird logo and the text 'ログイン'.

カート機能

a-blog cms には簡易的なカート機能が用意されています。商品の購入（カートに投入）して送料の計算などを行う基本的なカートとしての使い方や、購入を伴わず選択した複数の商品（データ）情報を管理者に送信する、といった使い方ができます。

主な機能

a-blog cmsのカート機能は、以下の通りです。

この機能の利用は[管理ページ>カート](#) から設定できます。

- 商品情報の登録・表示
- 在庫管理機能の有効化
- 税金設定（税率、内税・外税）
- 決済と配送の設定（方法と手数料）
- 配送オプション（配送希望日時とオプション）
- 送料の設定

各項目には[?]マークでヘルプを設けていますので、内容はこちらを参照ください。

ご利用の前に

カート機能の利用には**テーマのカスタマイズとフォームIDの作成が必須**となります。

これらの作成につきましては、サイト制作者、カスタマイズ担当者の方にご相談ください。

Ver. 1.x との違い

Ver. 1.x の有料オプションとして提供されておりました**ユーザー管理、販売管理の機能は用意されていません**。

